



稲沢公園再整備計画を通じた 地域活性化プロジェクト

稲沢市役所とのワークショップを通じて -

私たちは、稲沢市役所まちづくり部都市整備課からの依頼により、稲沢公園の再整備事業を通じた地域貢献活動を卒業研究のテーマにした。グループのメンバーで実際に現地へ足を運び、公園の現状を調査、公園の改善点や魅力を確認し、現状の問題点や改善点を整理した。また、イベント企画などの提案を行い、提案の中の一つである、謎解きゲームを実証実験として行うことで、公園の現状の再確認と、企画による公園の認知度を向上させ、より魅力的な公園へ繋げていくこと考えた。私たちが考えた提案は市役所へ最終報告し、次年度以降も続く公園整備計画へ活かされる予定である。



砂田ゼミ

大島 彩音
寺澤 亜美
丹羽 くるみ
山田 美晴
今井 郁美
仙田 乃愛
堀江 珠梨

1. 研究の背景・目的

地域との連携、協同、活性化は本学の卒業研究において重要なテーマである。今回、私たちは稲沢市役所まちづくり部都市整備課からの再整備事業に関する、協同ワークショップの依頼を受けた。昨年度の卒業研究グループが推し進めた情報発信サイト「LIFE+」ウェブサイトを、より上手に情報発信し地域貢献へつなげるため、問題点や改善点をまとめることと、公園の再整備事業を通じて私たちの視点から現状の公園の問題点や改善点を見つけ提案していくことが、稲沢公園の知名度向上につながり、稲沢市との地域連携や地域活性化へつながっていくと考えた。これが本研究の目的である。

2. 研究の内容

- ◆ウェブサイト LIFE+ の問題点提起、改善の提案
- ◆稲沢公園改善の提案
 - ・実際に現地視察し、稲沢公園の現状の把握
 - ・ワークショップによる改善点の話し合い、市役所へ最終提案を行う
- ◆公園で開催できるイベントを実証実験として提案・実施



3. 研究の経過

【前期】

- ・テーマ決め
ウェブサイト LIFE+ と稲沢公園をよりよくしていくためにはどうしたら良いのかを考察した。
- ・卒業研究計画書の作成
研究テーマ、背景、目的、研究の対象と方法、期待される成果の5つの項目から今後の活動計画を決めた。
- ・実際に稲沢公園へ行き、今の公園の状況を確認。(公園の現状調査)それぞれ気になるところを写真などで撮り、公園をより良くするための改善案を話し合った。
- ・稲沢公園 などの「学内アンケート」を実施。(認知度、公園でしてほしいイベントなど)
- ・アンケートの結果をもとに市役所の方に改善案など提案できることをパワーポイントにまとめた。
- ・LIFE+ に投稿
(稲沢公園調査、卒業研究の詳しい内容などの紹介)
- ・LIFE+ サイトの問題点・改善案をまとめた。



【後期】

- ・再度、稲沢公園を訪れ、状況の確認と、イベント実施についての調査をした。
- ・実証実験として稲沢公園「クイズラリー」を企画。冊子（受付シート）作成、設置を行った。
- ・市役所へ最終報告会を実施



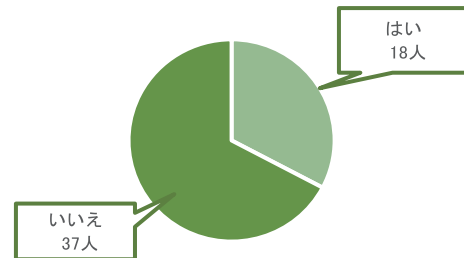
4. アンケート調査

稲沢公園に対する認識調査のため、稲沢公園に関するアンケートを実施した。対象者は本学の学生、教職員である。質問項目は、年齢・認知度・実施してほしいイベント等である。55名から有効なアンケート結果を得られた。アンケート結果は、学生の人数が多かったため、10代20代が大多数を占めている。

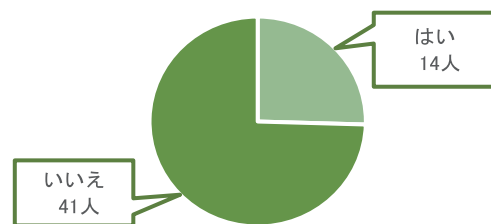
<結果からわかったこと>

- ・3分の1程度しか公園のことは知らず、知名度が低いこと。
- ・公園へ行ったことがある人も3分の1以下と非常に少なかった。

知っているか



行ったことはあるか



<アンケート結果の一部>

5. 考察と提案

アンケート結果および、現地調査を行うことで、以下のような公園の問題点・改善点を見つけ出し、市役所の方へワークショップ内で提案した。

<公園における改善点>

- ・バラ園のバラを増やす。
- ・ポンプを直し池に水をためる。
- ・街灯を増やし、夜でも利用できるようにするなど。

<イベントの提案>

- ・花のイベント
- ・フリーマーケット
- ・県外の食フェア
- ・移動本屋さん
- ・クイズラリー
- ・ライトアップ

提案したイベントの中で実施可能なものについて、一度実証実験として現状の公園で開催することで、公園の認知度向上と現状の把握を目的とした。費用や時間などを考えた結果、謎解きクイズラリーを実施することとした。

6. 研究のまとめ、今後の展望

市役所の方々との打ち合わせにおいて、提案の中から条例などの制約のため、実現可能であることと、実現が困難であることが多いことがわかった。その中で、公園をよりよくする案を考えられるかが特に大変であった。公園に向いて、「ここはこうした方がいいんじゃない?」や「こういうイベントを開催したら利用してくれる人が増えるよね!」と私たちは思っても、市役所の方々からすれば費用や時間、条例などの多くの要因を含んでいるため、案を出してもすぐには実現が難しいものが多くあった。しかし、その中でも謎解きクイズラリーは現状でも実現可能であったので、実証実験として開催することができた。

また、稲沢公園をもっと知ってもらうために LIFE+ を通して情報を発信した。この LIFE+ サイトの現状と改善点についても当初の研究の目的であった。フォントサイズや見やすさなどの改善点を見つけ話し合ったり、サイトの作成方法、アニメーションについて学んだ。細かい修正に関してはデータベースプログラムを改良する必要があることがわかった。今後よりよいサイトに改善していくため、テストサイトによる検証が必要であること、修正に時間がかかることがわかり、今後の課題となった。



＜クイズラリーのスタート地点写真＞



★ 内側にある公園マップを参考に5つのクイズを解き、正しい答の前にある() キーワードをメモしよう。最後に、集めたキーワードを並び替えてみよう！

1 **バラ園**
アンネのバラは何のシンボルとして、受け継がれていますか？

(さ)：愛と平和
(じ)：情熱と愛
(ず)：夢と希望

①正解のキーワードは？

2 **バラ園**
コーヒーマニアの名前がついたバラがあります。以下の内のどれでしょう。

(な)：エスプレッソ
(に)：カプチーノ
(ぬ)：カフェオレ

②正解のキーワードは？

3 **いなッピーの表情**
マップに載っているいなッピーの表情は、次のうちどれが正しいでしょう？

(さ)： (し)：

(す)： ③正解のキーワードは？

4 **時計**
広場にある塔の時計は、何面あるでしょう？

(あ)：2つ
(い)：3つ
(う)：4つ

④正解のキーワードは？

5 **石心の「OOOO」**
○の中に入る文字は、次のうちどれが正しいでしょう？

(わ)：ふれあい
(を)：しあわせ
(ん)：ぬくもり

⑤正解のキーワードは？



＜制作したクイズラリーで使用する冊子（受付シート） A4 サイズ2つ折り 両面印刷カラー＞